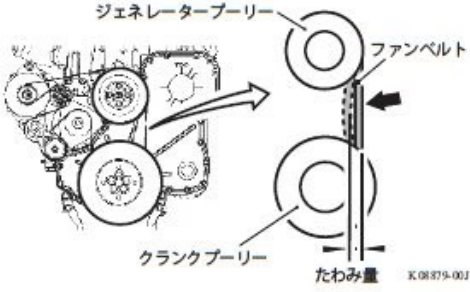
# 改善箇所説明図

不具合発生箇所

クランクケースブリーザーホースにオイルキャッチタンクを追加した車両において、オイルキャッチタンクのメンテナンスについて記載されていない。

改善内容

全車両、オイルキャッチタンクのメンテナンスについて取扱説明書に追記する。

G630083-01J

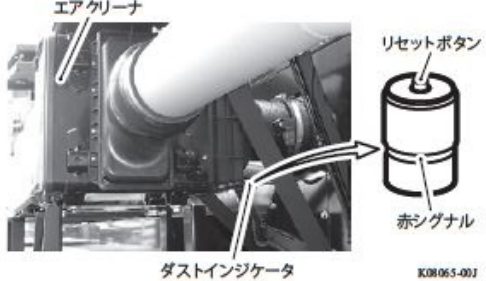
**ファンベルトの緩み、張り具合、損傷**

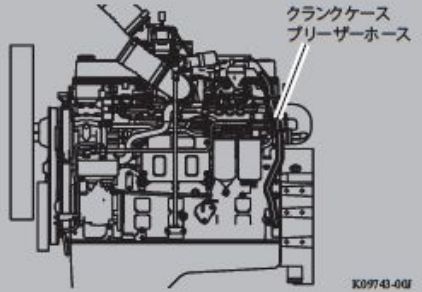
**⚠警告**

**エンジンを停止してからファンベルトを点検してください。エンジン回転中に回転部分に触れたり近づいたりすると、手や衣服などが巻き込まれ、けがをする恐れがあります。**

1. ファンベルトのたわみ量が基準内にあるかを点検します。

   ☞ファンベルトのたわみ量は、別冊のエンジン取扱説明書を参照してください。

2. ファンベルトに損傷がないか点検します。損傷があれば、新品に交換し、整備します。

**エアクリーナの点検**

ダストインジケータでエアクリーナを点検します。

窓部に赤シグナルが出ていれば、エレメントを交換します。

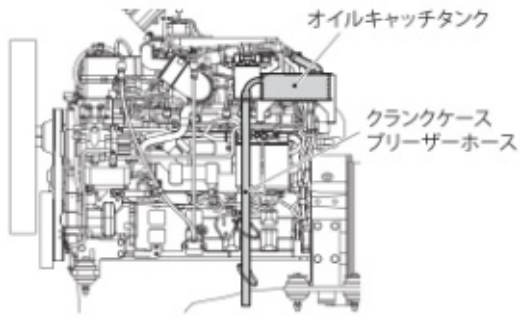
☞エレメントの交換は、別冊のエンジン取扱説明書を参照してください。

**クランクケースブリーザーホースの点検**

ブリーザーホース内にスラッジや破片がないか、ホース内に氷ができていないか点検します。氷ができやすい寒冷状況下では、ホースを頻繁に点検します。

※前頁の取扱説明書に追記シール

**クランクケースブリーザーの点検**

・ブリーザーホース内にスラッジや破片がないか、ホース内に氷ができていないか点検します。
氷ができやすい寒冷状況下では、ホースを頻繁に点検してください。

・エンジンカバー前方のカバーを取り外し、オイルキャッチタンク上面にあるゴムキャップを外してオイルの溜り具合を確認します。
オイルが溜っている場合は、オイルを抜き取ってください。



識別：追加したシールにより識別する。